

月	【主題名】・資料名	ねらい	指導要領との関連	関連	【わたしたちの道徳】との関連「資料名」	【心あかるく】との関連「資料名」
4月	[がっこうだいすき] 1. たのしい がっこう	学校生活の楽しさを感じるとともに、ルールを守ったり、進んで活動することでより楽しい生活にしようとする態度を育てる。	4-(4)愛校心	入学式	〈展開後段〉でP.146・147を開く。〈終末〉でP.146に記入する。	
5月	[あかるいあいさつ] 2. あかるい あいさつ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接する。	2-(1)礼儀	挨拶運動	〈導入〉でP.54・55のあいさつを参照する。〈終末〉でP.56に記入する。 「たびにでて」	
	[わがままなきもち] 3. かぼちゃの つる <input type="checkbox"/>	人の忠告をよく聞いて、わがままをしないで規則正しい生活をしようとする心情を育てる。	1-(1)節度・節制、自立		〈展開後段〉でP.14・15を活用する。	<終末>でp.83・84を活用する。 「直してつかう」
	[ゆうきをもって] 4. にゃんと ひかる こいし <input type="checkbox"/>	よいことと悪いことの区別をして、よいと思うことは勇気を出して行おうとする心情を育てる。	1-(3)勇気		授業の事前・事後にP34・35を活用する。 「ぼんたとかんた」	
	[みんながにこにこ] 5. みんなの こうえん	みんなが使う場で、気持ちよく活動し、約束やきまりを守ろうとする態度を育てる。	4-(1)公德心、規則の尊重	遠足 見学	授業の事前・事後にP122・123を活用する。 「黄色いベンチ」	
6月	[しょうじきなきこり] <input type="checkbox"/> 6. きんの おの	うそをついたりしないで、明るく元気よく行動する心情を育てる。	1-(4)誠実・明朗		〈終末〉でP.44・45を活用する。授業の事後にP.44～46を活用する。 「お月さまとコロ」	
	[たのしいがっきゅうに] 7. めだかの めぐ	先生や学級の友達に親しみ、学級の生活を楽しくしようとする気持ちを育てる。	4-(4)愛校心	学校探検	授業の事後にP.146を活用する。	
	[しぜんをたいせつに] <input type="checkbox"/> 8. たすけて	身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接しようとする心情を育てる。	3-(2)自然愛、動植物愛護	飼育栽培活動	授業の事後にP.102～105を活用する。 「虫が大すき」	
	[いのちをまもりそだてる] <input type="checkbox"/> 9. ハムスターの あかちゃん	身近な生き物の誕生や成長の様子を見つめ、生き物の命を大切にしようとする心情を育てる。	3-(1)生命尊重		〈導入〉でP.90～93を活用する。 「ハムスターの赤ちゃん」	
7月	[ありがとうをみつめる] 10. はちさんの ひみつ <input type="checkbox"/>	身近な人々が自分に対して様々な愛情や善意を抱いて接していることがわかり、その人々に感謝の気持ちをもとうとする心情を育てる。	2-(4)尊敬・感謝	勤労感謝集会	〈終末〉でP.82・83を活用する。授業の事後にP.84～86を活用する。	<導入、終末>でp.14「ありがとう」の詩を読む。<展開後段、終末>でp.97を活用する。
	[はたらくことのたのしさ] 11. ケイクんの たくはいびん <input type="checkbox"/>	働くことよさを感じ、みんなのために働こうとする気持ちを育てる。	4-(2)勤労		「森のゆうびん屋さん」	
9月	[大すきな わたしの町] 12. みんなの ぶんかさい <input type="checkbox"/>	自分の住んでいる町の自然や文化に目を向け、地域の人々と関わりながら、地域に親しみをもって生活しようとする心育てる。	4-(5)郷土愛	地域巡り	授業の事後にP.150～153を活用する。 「ぎおんまつり」	
	[あたたかいところ] 13. るいくんの ゴール <input type="checkbox"/>	お年寄りや困っている人に思いやりの心を持ち、親切にしようとする心情を育てる。	2-(2)思いやり・親切	敬老の日	授業の事後に、P66・67を活用する。日常的に意識することができ、一人ひとりの思いを広げることができる。	<展開後段>でp.92・93を活用する。<終末>でp92を読む。「心やさしき人」
	[でんしゃの中で] 14. おじさんの 手がみ	公共の場所でのマナーを守ることの大切さを自覚させる。	4-(1)公德心、規則の尊重		〈導入〉でP.118・119を活用する。	
	[生きもののいのち] 15. ザリガニの たまご <input type="checkbox"/>	生き物の命の一つ一つが、大切に守り育てられているものであることがわかり、命あるものを大切にしようとする心情を育てる。	3-(1)生命尊重		〈展開後段〉でP.90・91を活用する。 「ハムスターの赤ちゃん」	
10月	[マーくんのわがまま] 16. ぶんちょうに なった ーくん <input type="checkbox"/>	身の周りを整え、わがままをしないで規則正しい生活をしようとする態度を養う。	1-(1)節度・節制、自立		授業の事後に、P.10～15を活用し、自分自身を振り返り、めあてをもてるようにする。 「るっぺどうしたの」	<終末>でp.83・84を活用する。 「直してつかう」
	[生きものにやさしくしよう] <input type="checkbox"/> 17. ごめんね、みなみ	動植物の身になって優しくすることを知り、身近な自然を大切にしようとする実践的意欲を養う。	3-(2)自然愛、動植物愛護		「虫が大すき」	
	[きめたことはさいごまで] 18. りょうくんと ーりん車 <input type="checkbox"/>	自分が立てた目標の実現に向けて、あきらめずにがんばることの大切さに気づき、あきらめずにやりとげる気持ちを育てる。	1-(2)勤勉・努力、忍耐	なわとび	「小さな力をつみかさね」	<導入>でp.84の挿絵を活用する。<終末>でp.6・7「おまじない」を読む。
	[本当のこと] 19. おいもほり	うそをついたり、ごまかしをしたりすると、あとで「いやな思い」をすることが分かり、たとえうそやごまかしをした後でも、本当のことを言おうとする気持ちを育てる。	1-(4)誠実・明朗		〈導入〉でP.44～46を活用する。 「お月さまとコロ」	
11月	[うつついものかんじるころ] 20. へんしん	美しいものや不思議なものにふれ、感動する心情を育てる。	3-(3)敬虔		〈終末〉でP.110～114を活用し、P.114に記入する。	

	[しんせつになったおおかみ] 21. はしの 上のおおかみ <b>人</b>	いじわるやわがママをしないで、身近にいる弱い人に親切にしようとする心情を育てる。	2-(2) 思いやり・親切	思いやり月間	〈展開後段〉で P. 66・67 を活用する。 「はしの上のおおかみ」	
	[はたらくって気持ちいい] 22. そうじ	働くことのよさを感じてみんなのために働こうとする心情を育てる。	4-(2) 勤労	地域清掃	「森のゆうびん屋さん」	
	[ふるさとにしたしむ] 23. 大すき！ わたしたちの町 <b>国</b>	自分が育っている町について知り、郷土の文化や生活に親しみ、郷土を愛する心を育てる。	4-(5) 郷土愛		〈展開後段・終末〉で P. 152・153 を活用し、町新聞づくりを行う。 「ぎおんまつり」	
<b>12月</b>	[こまっているともだちに] 24. くりのみ <b>健 人</b>	友達と仲よくし、助け合う気持ちを育てる。	2-(3) 友情・信頼、助け合い		「およげないリスさん」	〈展開後段〉p. 94・95 を活用する。〈終末〉で p. 16・17 「ともだちとてをつなごう」の詩を読む。
	[ゆう気を出して] 25. うんどうぐつ <b>キ</b>	正しいと思ったことを、勇気を出して実行する心情を育てる。	1-(3) 勇気	思いやり月間	〈終末〉で P. 34・35 を活用する。 「ぼんたとかん」	〈終末〉で p. 6・7 の「おまじない」を読む。
	[おとうさんありがとう] 26. おとうさんの カレーライス	父母を愛し、家族のことを大切にすることを育てる。	4-(3) 家族愛		〈終末〉で P. 140・141 を活用する。	
<b>1月</b>	[こころをつなぐあいさつ] 27. かめさん ありがとう	気持ちのよい挨拶や言葉づかいに心がけようとする心情を育てる。	2-(1) 礼儀	あいさつ月間	〈導入〉で P. 54・55 を活用する。 「たびにでて」	
	[ともだちだから] 28. 二わの 小とり <b>健 人</b>	友達同士、仲よく助け合おうとする気持ちを育てる。	2-(3) 友情・信頼、助け合い		「およげないリスさん」	〈展開後段〉p. 94・95 を活用する。〈終末〉で p. 16・17 「ともだちとてをつなごう」の詩を読む。
	[じぶんの力で] 29. しまの おさるたち <b>キ</b>	他人に頼らず、自分でできることは自分でやることの大切さに気づき、自立する態度を育てる。	1-(1) 節度・節制、自立		〈終末〉で P. 15 を活用する。 「るっぺどうした」	〈終末〉で p. 83・84 を活用する。 「直してつかう」
<b>2月</b>	[じぶんのためにがんばろう] 30. はたらけ せっせ <b>キ</b>	自分がやらなければならないことは、くじけずやり通そうとする心情を育てる。	1-(2) 勤勉・努力、忍耐	なわとび	〈終末〉で P. 24 を活用する。 「小さな力のつみかさね」	〈導入〉で p. 84 の挿絵を活用する。〈終末〉で p. 6・7 「おまじない」を読む。
	[かけがえのないのち] 31. ナイチンゲール <b>平 人</b>	動植物すべてのものに命があることに気付かせ、自分の命を大切にしようとする心情を育てる。	3-(1) 生命尊重		〈導入〉で P. 90・91 を活用する。	
	[かぞく大すき] 32. 大切な 日曜日	家庭のぬくもりは、家族一人一人の働きかけが必要なことに気づき、温かな家庭を大切にしていこうとする心情を育てる。	4-(3) 家族愛		〈展開後段〉で P. 142 を活用する。	
<b>3月</b>	[うつくしいところ] 33. みつと たびびと	美しいものに触れ、すがすがしい心をもとうとする心情を育てる。	3-(3) 敬虔			
	[ありがとうの気持ちをもって] 34. ありがとう、 六年生	お世話になっている人に感謝する気持ちを育てる。	2-(4) 尊敬・感謝	6年生を送る会	〈展開後段〉で、P. 84・85 を活用する。授業の事後に P. 85 を参考に、「ありがとうカード」を書く。	〈導入、終末〉で p. 14 「ありがとう」の詩を読む。〈展開後段、終末〉で p. 97 を活用する。

月	【主題名】・資料名	ねらい	指導要領との関連	関連	『わたしたちの道徳』との関連 「資料名」	『心あかるく』との関連 「資料名」
4月	[つらくてもがんばる] 1. がんばれ ポポ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">キ</span>	つらくても自分がしなければならぬことは最後までやり遂げようとする態度を養う。	1-(2) 勤勉・努力	2ねんせいのめあて	<展開後段>でP. 25を活用する。 「小さな力のみかさね」	<導入>でp.84の挿絵を活用する。<終末>でp.6・7「おまじない」を読む。
	[ともだちっていいな] 2. きれいな羽 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">才人</span>	学校生活を共に過ごす友達存在について考え、友達と仲よく活動し、助け合って過ごそうとする心情を育てる。	2-(3) 友情・信頼、助け合い		<展開後段>でP. 74・75・77を活用する。 「およげないリスさん」	
5月	[正直な心] 3. 子だぬき ポン	うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直に伸び伸びと生活しようとする態度を養う。	1-(4) 誠実・明朗		<終末>でP. 44・45を活用する。 「お月さまとコロ」	
	[きまりをまもる] 4. めいわくダンブ	みんなのことを考えて、公共のきまりや約束を守ろうとする心情を育てる。	4-(1) 公德心、規則の尊重	遠足 見学	<終末>でP. 10～15を活用する。 「黄色いベンチ」	
	[みんなのために] 5. ふしぎな気持ち <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">キ</span>	一人残らず全員が、心を一つにして働くことのよさがわかり、一緒に働いているみんなのためにしっかりと自分の仕事をしたり、仲間の仕事を手伝ったりしていこうとする気持ちを育てる。	4-(2) 勤労	当番活動 かき活動	「森のゆうびん屋さん」	
	[車に気をつけて] 6. どっきりしたこと	身のまわりの危険に注意し、健康で安全な生活をしようとする態度を育てる。	1-(1) 節度・節制、自立			<終末>でp. 83・84を活用する。 「直してつかう」
6月	[わたしのだいじなあげは] 7. 元気でね、あげはくん <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">環</span>	身近な自然に親しみ、優しい心で接しようとする心情を育てる。	3-(2) 自然愛、動植物愛護	飼育栽培活動	<終末>でP. 102・103を活用し、P. 103に記入する。「虫が大すき」	
	[思いやりの心で] 8. ぐみの木と 小鳥 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">人健</span>	困っている人を思いやり、相手のことを考えて、進んで親切にしようとする心情を育てる。	2-(2) 思いやり・親切		授業の事後にP. 66・67を活用する。	<展開後段>でp. 92・93を活用する。<終末>でp.92を読む。「心やさしき人」
	[正しいことはゆう気をもって] 9. 水の公園	よいと思ったことは進んで実行しようとする心を育てる。	1-(3) 勇気		<導入>でP. 34・35を活用する。	<終末>でp. 6・7の「おまじない」を読む。
	[気持ちのよいあいさつ] 10. まほうのあいさつ	気持ちのよいあいさつ、言葉遣い、動作などに心掛けて、だれにでも明るく接しようとする気持ちを育てる。	2-(1) 礼儀	挨拶運動	<導入・展開後段>でP. 54・55を活用する。 「たびにでて」	
7月	[はたらく楽しさ] 11. 野さいパーティー	自分やみんなのためにする仕事を楽しみ、進んで働こうとする態度を養う。	4-(2) 勤労		「森のゆうびん屋さん」	
	[わたしと家族] 12. おふろプール <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">人</span>	自分のわがままをおさえ、家族の気持ちを考えることの大切さが分かり、進んで家族のためになることをしようとする気持ちを育てる。	4-(3) 家族愛		<終末>でP. 143を活用する。	
9月	[いのちをかがやかせて] 13. 羽のない かぶと虫 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">人</span>	生命を大切に、生きることが喜ぶとはどういうことなのかを理解して、一生懸命生きようとする心情を育てる。	3-(1) 生命尊重	夏休みの体験	授業の事後にP. 90・91を活用する。	
	[きょう土をあいする心] 14. ふるさと先生 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">才国</span>	郷土のよさや文化の素晴らしさを知り、自分の郷土を愛する心を育てる。	4-(5) 郷土愛		<展開後段>でP. 152・153を活用する。	
	[いのちのつながり] 15. びよちゃんとひまわり	生きているものは次の世代に生命が受け継がれていることに気づき、生命を大切に思う心情を深める。	3-(1) 生命尊重		<展開後段>でP. 100・101を活用する。	
	[ものを大切に] 16. 新しい自転車	人の意見を聞き、わがままをしないで規則正しい生活をしようとする心情を育てる。	1-(1) 節度・節制、自立		<導入>でP. 10～15を活用する。	<終末>でp. 83・84を活用する。 「直してつかう」
10月	[相手の本当の気持ちは] 17. 公園のおにごっこ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">健人</span>	相手の本当の気持ちを考えて、親切にしようとする心情を育てる。	2-(2) 思いやり・親切		<展開後段>でP. 66・67を、授業の事後にP. 66～69を活用する。	<展開後段>でp. 92・93を活用する。<終末>でp.92を読む。「心やさしき人」
	[ふしぎな力] 18. お日さまパワー	身近な自然の美しさや不思議さ、大きな力に触れると、感動したりすがすがしい気持ちになったりすることに気付く。	3-(3) 敬虔		授業の事後にP. 110～113を活用し、P. 115に記入する。	
	[たすけ合う友だち] 19. こまのプレゼント <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">才</span>	友達のよいところに目を向けて、互いに助け合っていくことの大切さが分かり、どんな場面でも友達と仲良くしていこうとする気持ちを育てる。	2-(3) 友情・信頼、助け合い		<展開後段>でP. 74～77を活用する。 「およげないリスさん」	
	[学校大すき] 20. 学校大すき	学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくしていこうとする心情を養う。	4-(4) 愛校心		<終末>でP. 144・145を活用し、P. 147に記入する。	
11月	[家族のために] 21. サバンナの子ども <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">国キ</span>	父母を大切に、進んで家の手伝いなどをして、家族の役に立つ喜びを自覚させる。	4-(3) 家族愛		授業の事後にP. 143に記入する。	

	[ともに生きる] 22. 大すきだよ！ モモちゃん 環	動植物に親しみを持ち、優しい心で接しようとする心情を育てる。	3-(2)自然愛、 動植物愛護	飼育栽培活動	<終末>で P.104・ 105 を活用する。 「虫が大すき」	
	[おかあさん、ありがとう] 23. きつねとぶどう 人	身近で世話をしてくれる人々の愛情に気づき、感謝する心情を育てる。	2-(4)尊敬・感謝	勤労感謝集会	<展開後段>で P.82・83 を活用する。	<導入、終末>で p.14「ありがとう」 の詩を読む。<展開 後段、終末>で p.97 を活用する。
	[心でかんじるすっぱさあま さ] 24. みかんの木の寺	ごまかしをしない明るい心で生活しようとする心情を高める。	1-(4)誠実・ 明朗		<展開後段>で P.47 を活用する。 「お月さまとコ ロ」	
12 月	[すがすがしい心] 25. 七つの星	美しく清らかな話に感動し、清々しい心をもとうとする心情を育てる。	3-(3)敬虔		授業の事後に P.110～113 を活用 し、P.115 に記入 する。	
	[そうだんするゆう気] 26. 先生、教えて	よいことと悪いことの判断に迷ったとき、周りの人に相談し、解決しようとする態度を養う。	1-(3)勇気		<展開後段>で P.34・35 を活用す る。 「ぼんたとかん た」	
	[心をつなぐありがとう] 27. ぼっかばか 団 人	挨拶の気持ちよさに気づき、進んで挨拶をしようという心情を育てる。	2-(1)礼儀	挨拶運動	<導入・展開後段> で P.54・55 を活 用する。 「たびにでて」	
1 月	[しっかりやろうね] 28. 書き方の時間のこと キ	自分がやらなければならない勉強や仕事は、しっかりと行う。	1-(2)勤勉・努 力		<導入で>P.25、< 展開後段>で P.24・25、授業の 事前事後に P.22・ 23 を活用する。 「小さな力のか みかさね」	<導入>で p.84 の 挿絵を活用する。< 終末>で p.6・7「お まじない」を読む。
	[大切につかう心] 29. ノートのひこうき	むだづかいをせずに、物を大切にしようとする心情を育てる。	1-(1)節度・節 制、自立		<終末>で P.14・15 を活用する。	<終末>で p.83・84 を活用する。 「直してつかう」
	[みんながまもらないと] 30. オレンジ色のおいしい木の み	みんなが使うものを大切に、約束やきまりを守る態度を育てる。	4-(1)公德心、 規則の尊重		<導入>で P.118～ 123 を活用する。 「黄色いベンチ」	
2 月	[いつもどうもありがとう] 31. くらいわのおじさん キ	先生や学校の人々に親しんで楽しい学校生活を送ろうとする態度を養う。	4-(4)愛校心			
	[たすけ合う心] 32. ころきちとバイオリン ( 団 )	どんなときでも友達と仲よくし、困っている友達のことを考えて、助け合っていこうとする心情を育てる。	2-(3)友 情・信頼、助 け合い		<展開後段>で P.77 を活用する。	<展開後段>p.94・ 95 を活用する。<終末 >で p.16・17「とも だちとてをつなご う」の詩を読む。
	[かんしゃする心] 33. ふえをふいて ( 団 )	日ごろ世話になっている人々に感謝の気持ちをもって接しようとする態度を育てる。	2-(4)尊敬・感謝		<終末>で P.84・85 を活用する。	<導入、終末>で p.14「ありがとう」 の詩を読む。<展開 後段、終末>で p.97 を活用する。
3 月	[たった一つのいのち] 34. たからもの 人	生命は一つしかなく、両親に授かったかけがえのない大切なもので、支えられた自分の命を大切にしていこうとする心を育てる。	3-(1)生命 尊重		<終末>で P.92・93 を活用する。	
	[町を大切に] 35. この町がすき キ	「まち」のよさは、「まち」を大切に思う人たちの善意に支えられているものであることが分かり、感謝の気持ちをもって「まち」と関わっていこうとする気持ちを育てる。	4-(5)郷土愛	地域見学	<終末>で P.150～ 153 を活用する。	

月	【主題名】・資料名	ねらい	指導要領との関連	関連	『わたしたちの道徳』との関連 「資料名」	『心しなやかに』との関連 「資料名」
4月	[自分らしさを生かして] 1. 鬼太郎をかいたゲゲさん	自分の特徴を知り、よいところを伸ばそうとする気持ちを育てる。	1-(5)個性伸長		〈展開後段〉で、P.47を活用する。「うれしく思えた日から」	〈導入〉でp100「自分のよいところをのばそう」を読む。〈終末〉でp10「人にはできることもあれば」を読む。
	[わかり合える友] 2. 貝がら <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">健</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">人</span>	相手の身になって考え、信頼し助け合おうとする気持ちを育てる。	2-(3)友情・信頼、助け合	思いやり月間	「同じ仲間だから」	
5月	[もっとよくなりたいという心] 3. プリントのおうち	自分でできることは自分でやり、今よりもっとよくなろうとする気持ちを育てる。	1-(1)思慮、節度・節制、自立		〈終末〉でP.10・11を活用する。	
	[約束をみんなを守る美しい町] 4. みんなうれしく	人々の気持ちを理解し、社会の決まりや守って、気持ちよく正しく生活しようとする心情を育てる。	4-(1)公德心、規則の尊重		〈終末〉でP.119を活用する。	〈展開後段〉でp99「正直な心で自分をかがやかせよう」を活用する。〈終末〉でp11「世の中に正直が勝たないで」を読む。
	[大切な家族] 5. 母の日のプレゼント <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">人</span>	父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って、楽しい家庭をつくらうとする心情を育てる。	4-(3)家族愛		「ブラッドレーの請求書」	
	[せいじつな気持ち] 6. やくそく	人との約束は守り、明るい気持ちで生活しようとする心を育てる。	1-(4)反省、誠実・明朗		〈事後指導〉でP.38～41を活用する。「六セント半のおつり」	
6月	[学びゆうや学校をあいする心] 7. なかよしポスト <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">キ</span>	学級の友達や先生に親しみ、より良い学級や学校をつくらうとする心情を育てる。	4-(4)愛校心		〈事後指導〉でP.148～151を活用する。「みんな待っているよ」	
	[いのちあるものを大切に] 8. 目の見えない犬	生命の尊さを感じとり、生命あるものを大切にしようとする心情を育てる。	3-(1)生命尊重			〈展開後段〉でp11「いのちをかがやかせよう」を活用する。〈終末〉で「生きているって」を読む。
	[みんな友だち] 9. 明るくなった友だち <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">健</span>	だれとでも仲よくし、助け合おうとする心を育てる。	2-(3)友情・信頼、助け合い		「同じ仲間だから」	〈導入〉でp106「友だちどうして力を合わせて」を活用する。〈展開後段〉でp106「友だちがいてよかった時」を活用する。〈終末〉でp16「友だち」を読む。
	[困っている人のために、自ら進んで] 10. ホームのできごと <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">人</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">平</span>	困っている人を見かけたら、自分のことよりも先に、喜んで他者を思いやる行為を実践しようとする態度を育てる。	2-(2)思いやり・親切			〈展開後段〉p104・105「思いやりの心をとどけよう」を活用する。〈終末〉で「思いやりの心をとどけよう」を読む。「あの日をさかいに」
7月	[美しいものに感動する心] 11. 真っ赤な夕日	自然が織りなす美しさにふれ、美しいものや気高いものに素直に感動する心を大切にしようとする心情を育てる。	3-(3)敬虔		〈事前・事後の指導〉でP.108・109を活用する。「富士と北斎」	
	[わがままなおばあさん] 12. 金色の魚	わがままと節制し、節度のある生活をしようとする気持ちを養う。	1-(1)思慮、節度・節制、自立			
9月	[やさしい心と心] 13. 新幹線で <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">平</span>	相手の気持ちや立場を思いやり、進んで親切にしようとする心情を育てる。	2-(2)思いやり・親切	思いやり月間		〈展開後段〉p104・105「思いやりの心をとどけよう」を活用する。〈終末〉で「思いやりの心をとどけよう」を読む。「あの日をさかいに」
	[勇気を出して] 14. 言い出せなくて	正しいと思ったことは、勇気をもって行おうとする態度を養う。	1-(3)勇気		〈事前・事後の指導〉でP.30～33を活用する。「よむむし太郎」	
	[楽しい家庭] 15. お兄ちゃんだよ	自分が家族にとって大切な一員であることの自覚を深め、楽しい家庭をつくるために積極的な役割を果たそうとする心情を育てる。	4-(3)家族愛		〈終末〉でP.136～141を活用する。	
	[親友ならどうする？] 16. 絵葉書と切手 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">人</span>	友達を信頼し、助け合おうとする気持ちを育てる。	2-(3)友情・信頼、助け合い		〈終末〉でP.70を活用する。「同じ仲間だから」	〈導入〉でp106「友だちどうして力を合わせて」を活用する。〈展開後段〉でp106「友だちがいてよかった時」を活用する。〈終末〉でp16「友だち」を読む。
10月	[生きものを大切に] 17. ひきがえるとろば <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">環</span>	自然のすばらしさや不思議さに感動し、自然や動植物を大切にしようとする気持ちを育てる。	3-(2)自然愛、動植物愛護	飼育栽培活動	〈事後指導〉でP.102～106を活用する。	

	[かがやくじぶんになろう] 18. すきなことから ( 団 )	自分でやろうと決めたことは、粘り強く最後までやりとげようとする態度を育てる。	1-(2) 勤勉・努力、忍耐	なわとび	〈導入〉でP. 22を活用する。 〈終末〉でP. 24を活用する。 「きつとできる」	〈終末〉でp4を読む。「ワンダフル・ヒトミ」
	[学校をあいする心] 19. 風船と花のたね 人	先生や学校の人々を敬愛し、楽しい学校をつくろうとする心を育てる。	4-(4) 愛校心		〈展開後段〉で、P. 150～151を活用する。	
	[正しいことは思いきって] 20. あと、ひと言	正しいと思ったことは、誘惑に負けず、勇気をもって実行しようとする態度を養う。	1-(3) 勇気		「よむし太郎」	
11月	[かんしゃする心] 21. かねつきどう	自分たちの生活を支えてくれている人々の努力に気づき、感謝しようとする気持ちを育む。	2-(4) 尊敬・感謝	勤労感謝集会		
	[日本の文化やでんとうを知ろう] 22. ふろしき 団 国	日本に伝わる文化や伝統のよさを知り、大切にしていこうとする心を育てる。	4-(6) 愛国心		〈事後指導〉でP. 164～166を活用する。	
	[じぶんをふりかえって] 23. あらそい	よく考えて行動し、あやまちは素直に改めようとする気持ちをもつ。	1-(4) 反省、誠実・明朗			〈展開後段〉でp99「正直な心で自分をかがやかせよう」を活用する。〈終末〉でp11「世の中に正直が勝たないで」を読む。
	[赤ちゃんが生まれるまで] 24. おばちゃん、がんばれ 人	自分の生命の尊さに気づき、ほかの人の生命も同じように大切にしようとする心情を育てる。	3-(1) 生命尊重			〈展開後段〉でp11「いのちをかがやかせよう」を活用する。〈終末〉で「生きているって」を読む。
12月	[生きものへのやさしさ] 25. 大自然のお客さん 環	自然の中でくらす生き物を慈しみ、見守っていこうとする心情を深める。	3-(2) 自然愛、動植物愛護	飼育栽培活動	〈事前指導〉〈展開後段〉で、P. 104を活用する。	
	[さいごまでやりとげる] 26. すりばち村のだんだん畑 団	自分でやろうと決めたことは、最後までやり遂げようとする心を育てる。	1-(2) 勤勉・努力、忍耐	なわとび	「きつとできる」	〈終末〉でp4を読む。「ワンダフル・ヒトミ」
	[子どももまもるれいぎ] 27. エチケットしんだん 団 人	礼儀正しくすることの良さに気づき、礼儀正しく行動しようとする態度を養う。	2-(1) 礼儀	江戸しぐさ		
1月	[美しいとはどのようなことだろう] 28. 幸福の王子	気高いものに気づき、積極的に触れようとする意欲を高める。	3-(3) 敬虔		〈終末〉でP. 108・109を活用する。 「富士と北斎」	
	[みんなのものを大切に] 29. あめ玉	みんなで使うものや場所を大切にしようとする態度を養う。	4-(1) 公德心、規則の尊重			
	[相手のことを考えたれいぎ] 30. 失礼おばさん 国 団 人	互いに気持ちよく過ごすためには、礼儀が必要であることを知り、礼儀正しくしようとする心を育てる。	2-(1) 礼儀	江戸しぐさ 挨拶運動		
2月	[明るい心で] 31. ガラスの心	明るい心で気持ちよく生活しようとする心情を育てる。	1-(4) 反省、誠実・明朗		〈終末〉でP. 38を活用する。 「六セント半のおつり」	
	[よりよくなりたいわたし] 32. 自分でたしかめる	自分の特徴を知ってよいところを積極的に伸ばそうとする心情を育てる。	1-(5) 個性伸長		〈展開後段〉〈終末〉でP. 46～49を活用する。 「うれしく思えた日から」	〈導入〉でp100「自分のよいところをのばそう」を読む。〈終末〉でp10「人にはできることもあれば」を読む。
	[この一日をだれかのために] 33. お父さんのように 人	日々の生活を支えている身近な人々に感謝し、自分もそうありたいと思う気持ちを育む。	2-(4) 尊敬・感謝		〈終末〉でP. 83～87を活用する。	
3月	[きょう土をあいする心] 34. 心の花たば 団 団 国	郷土の文化と伝統を大切に、郷土の良さを見つめ、愛する心を育てる。	4-(5) 郷土愛	わくわく久松	〈導入〉でP. 158～161を活用する。	
	[みんなのために、できることを] 35. わらじづくり 団	自分にできることを考え、進んで人の役に立とうとする態度を養う。	4-(2) 勤労	当番活動 かかり活動	〈終末〉でP. 130～133を活用する。	

## 4年生の道徳年間指導計画（学研）

## 中央区立久松小学校

月	【主題名】・資料名	ねらい	指導要領との関連	関連	『わたしたちの道徳』との関連 「資料名」	『心しなやかに』との関連 「資料名」
4月	[最後までチームの仲間を信じて] 1. なみだとえがおの「なでしこジャパン」 オ 人	同じ目標をもった仲間は、いちばんわかりやすい友達である。友達どうしがお互いを理解し、信頼して、助け合おうとする気持ちを育てる。	2-(3) 友情・信頼、助け合い		〈終末〉で、P. 70・71 を活用する。	〈導入〉で p106 「友だちどうして力を合わせて」を活用する。〈展開後段〉で p106 「友だちがいてよかった時」を活用する。〈終末〉で p16 「友だち」を読む。
	[ねばり強くやりとげる] 2. へこたれないーきせきのりんごー キ	自分でやろうと決めたことは、最後までやりとげようとする心情を育てる。	1-(2) 勤勉・努力、忍耐		「きっとできる」	〈終末〉で p4 を読む。「ワンダフル・ヒトミ」
5月	[まごころをもって] 3. 春の星 オ キ	礼儀の大切さに気付き、だれに対しても真心をもって接しようとする気持ちを育む。	2-(1) 礼儀	江戸しぐさ		
	[本当の勇氣とは] 4. 心にひびくかねの音 健	よいことや正しいと思うことは、勇氣をもって行おうとする心情を養う。	1-(3) 勇氣		〈展開後段〉で、P. 30～33 を活用する。「よわむし太郎」	
	[ぼくらの学校] 5. ヒーローズだいこ キ	先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って、楽しい学校をつくる。	4-(4) 愛校心			
	[思いやる心を伝えよう] 6. 心の信号機 人	お年寄りや困っている人に対する思いやりの気持ちを、積極的に伝えようとする心を育てる。	2-(2) 思いやり・親切	思いやり月間		〈展開後段〉p104・105 「思いやりの心をとけよう」を活用する。〈終末〉で「思いやりの心をとけよう」を読む。「あの日をさかいに」
6月	[よく考えて行動する] 7. 小さな手	何事も自分でできることは自分でやり、よく考えて行動し、節度ある生活をしようとする態度を育てる。	1-(1) 思慮、節度・節制、自立		〈導入〉や〈展開後段〉で、P. 10～13 を活用する。	
	[自然や生き物を愛する心] 8. わたしたちのゾウムシ新聞 環	自然のすばらしさにふれ、自然や、動植物を大切にしようとする気持ちを育てる。	3-(2) 自然愛、動植物愛護	飼育栽培活動	〈展開後段〉で、P. 104 を活用する。	
	[家族の温かさ] 9. 一まいの銀貨 人	父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って温かい家庭をつくろうとする気持ちを育てる。	4-(3) 家族愛	成長の記録	「ブラッドレーのせい求書」	
	[自分のよさを見つけて伸ばす] 10. 花をさかせた水がめの話	自分のことをよく知り、よいところを伸ばそうとする態度を育てる。	1-(5) 個性伸長		〈導入〉で、P. 46・47 を活用する。〈展開後段〉で、P. 53 を活用する。「うれしく思えた日から」	〈導入〉で p100 「自分のよいところをのばそう」を読む。〈終末〉で p10 「人にはできることもあれば」を読む。
7月	[大切なやくそくやきまり] 11. 道子の赤い自転車	公共の場でのやくそくやきまりを大切にしようとする気持ちや態度を育てる。	4-(1) 公徳心、規則の尊重		〈導入〉で、P. 118～121 を活用する。「雨のバス停留所で」	
	[命のふしぎ] 12. 自然のゆりかご	きびしい環境の中で、倒れた親木の上で水分や養分を得て育つ種子の仕組みを知り、種を保つ自然のすばらしさや生命の気高さに感動する心を育てる。	3-(3) 敬虔			
9月	[心のこもった気持ちよい礼儀を] 13. さわやかな学校 オ 人	気持ちよく過ごすためには、相手のことを考えた礼儀が大切であることを理解し、礼儀正しく行動しようとする心をもつ。	2-(1) 礼儀	江戸しぐさ	〈終末〉と〈事後指導〉で、P. 56～58 を活用する。	
	[正直に生きる] 14. 百点を十回取れば	うそをついたり、ごまかしたりせず、正直に明るく元気に生きようとする心を育てる。	1-(4) 反省、誠実・明朗		「六セント半のおつり」	〈展開後段〉で p99 「正直な心で自分がかがやかせよう」を活用する。〈終末〉で p11 「世の中に正直が勝たないで」を読む。
	[気高く、美しい心] 15. ジャングル大帝	気高く、美しい心や人の力の及ばないものに触れて感動する心を育てる。	3-(3) 敬虔		「富士と北斎」	
	[大切な友達だから] 16. わたしとさおりちゃん	友達と励まし合い、助け合って、友情を深めていこうとする心情を育てる。	2-(3) 友情・信頼、助け合い		〈導入〉〈終末〉〈事後指導〉で、P. 70～73 を活用する。「同じ仲間だから」	〈導入〉で p106 「友だちどうして力を合わせて」を活用する。〈展開後段〉で p106 「友だちがいてよかった時」を活用する。〈終末〉で p16 「友だち」を読む。
10月	[節度ある生活] 17. 友達のしょうこ キ	自分の行動を振り返り、節度ある生活をしようとする態度を育てる。	1-(1) 思慮、節度・節制、自立		〈展開後段〉で、P10～13 を活用する。「少しだけなら」	
	[日本を知ってこそ世界のみんななど] 18. 留学生との楽しい時間 国 団	外国の人々やその文化に関心をもつだけでなく、自分の国の伝統や文化を大事にすることに気付き、自らの国を大事にしようと思う心情を育てる。	4-(6) 愛国心			

	[生命を大切に守る心] 19. パンダの命を救え 人	生命の尊さを感じとり、大切な生命を守ろうとする心情を育てる。	3-(1)生命尊重			<展開後段>で p11 「いのちをかがやかせよう」を活用する。<終末>で「生きているって」を読む。
	[ありがとうみんなのために] 20. 谷川岳に生きたドクター	献身的に生活を支えてくれている人の苦勞を知り、尊敬と感謝する気持ちをもつ。	2-(4)尊敬・感謝	勤勞感謝集会		
11月	[家族の一員ならば] 21. お母さんのせい求書	家族に感謝の気持ちを持ち、互いに助け合って明るい家庭をつくらうとする心情を養う。	4-(3)家族愛		「ブラッドレーのせい求書」	
	[目ひょうに向かって] 22. グレンよ、はしれ キ	自分で目標を立て、最後まで、粘り強くやり遂げようとする気持ち育てる。	1-(2)勤勉・努力、忍耐		「きっとできる」	<終末>で p4 を読む。「ワンダフル・ヒトミ」
	[心の内にある決まり] 23. 雨のバス停留所で	社会生活を円滑にするために必要な、目に見えない約束事を尊重しようとする態度を培う。	4-(1)公德心、規則の尊重		<終末>で、P. 118～121 を活用する。 「雨のバス停留所で」	
	[温かく気づかう心] 24. 心と心のあく手 人	相手の立場や気持ちを理解して、進んで親切にしようとする心情を育てる。	2-(2)思いやり・親切		<導入> や <終末> で、P. 62・63 を活用する。	<展開後段>p104・105「思いやりの心をとどけよう」を活用する。<終末>で「思いやりの心をとどけよう」を読む。「あの日をさかいに」
12月	[みんな、生きている] 25. うみがめの命 環	動植物がもっている力や心に感動し、自然や動植物を大切にすることを育てる。	3-(2)自然愛、動植物愛護		<展開後段> <終末> <事後指導>などで、P. 102～106 を活用する。	
	[きょう土を愛する心] 26. みんなの思いが伝わるといういな	地域の人々や生活、文化に興味をもち、それを大切にしていこうとする心情を養う。	4-(5)郷土愛		<終末>で、158～161 を活用する。	
	[みんなでいっしょに] 27. オトちゃんルール 人	友達の気持ちや立場を理解し、助け合っていこうとする心情を育てる。	2-(3)友情・信頼、助け合い		<終末>で、P. 70～73 を活用する。	<導入>で p106 「友だちどうして力を合わせて」を活用する。<展開後段>で p106 「友だちがいてよかった時」を活用する。<終末>で p16 「友だち」を読む。
1月	[進んで人のために] 28. 神戸のふっこうは、ぼくらの手で キ	働くことの大切さを知り、進んで社会のために役に立つようとする心情を育てる。	4-(2)勤勞	ボランティア活動	<事後指導>で、P. 132 を活用する。	
	[みんなのためにつくす人びと] 29. あと三十分おくれたら	日々の生活が人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それにこたえようとする心情を養う。	2-(4)尊敬・感謝			
	[命の重さ] 30. お母さん、泣かないで 人	生命の尊さを知り、生命あるものを大切にしようとする心情を育てる。	3-(1)生命尊重			<展開後段>で p11 「いのちをかがやかせよう」を活用する。<終末>で「生きているって」を読む。
2月	[人の気持ちを考える] 31. 温かい言葉 人	相手の気持ちを思いやり、親切にしようとする心情を培う。	2-(2)思いやり・親切		<事後指導>で、P. 62・63 を活用する。	<展開後段>p104・105「思いやりの心をとどけよう」を活用する。<終末>で「思いやりの心をとどけよう」を読む。「あの日をさかいに」
	[本当に大切なものは] 32. マイダス王のなげき	物や金銭の価値を理解し、わがままをしないで生活しようとする態度を養う。	1-(1)思慮、節度・節制、自立			
	[学校を大切に] 33. かべに付けた手のあと キ	毎日生活をしている学校を、大切にしていこうとする心を育てる。	4-(4)愛校心			
3月	[せい実生きる] 34. うそのつけないわか者	自分自身に正直であることの大切さ、快適さを知り、誠実に生きようとする気持ちを育てる。	1-(4)反省、誠実・明朗		「六セント半のおつり」	<展開後段>で p99 「正直な心で自分がかがやかせよう」を活用する。<終末>で p11 「世の中に正直が勝たないで」を読む。
	[かがやく自分] 35. ばんざい大きな花まる	友達のよい所悪い所を教え合うことにより、だれにでも長所や短所があり、自分の特徴を知って長所を積極的に伸ばそうとする心情を育てる。	1-(5)個性伸長		P. 46～48 を授業の中や事後の学習の中で積極的に活用したい。	<導入>で p100 「自分のよいところをのぼそう」を読む。<終末>で p10 「人にはできることもあれば」を読む。

月	【主題名】・資料名	ねらい	指導要領との関連	関連	『私たちの道徳』との関連 「資料名」	『心たくましく』との関連 「資料名」
4月	[気持ちのよい習慣] 1. 父がぼくに教えたかったこと	きまりよい生活が自分を成長させることに気付き、進んで自分の生活を改善しようとする態度を養う。	1-(1)生活習慣、思慮・反省、節度・節制		P. 13を〈導入〉で参照する。 〈終末〉で、P. 15・16を活用する。	<展開後段>でp95「決めた！自分の生活を・・・」を活用する。〈終末〉でp22「朝」を読む。
	[希望をもって] 2. メジャーリーガー・イチロー <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">キ</span>	より高い目標を立てて、困難や失敗にくじけずに、希望をもって一步一步努力しようとする意欲を育てる。	1-(2)希望、勇気、不撓不屈		〈事前指導〉か〈導入〉で、P. 18・19を参照する。 〈展開後段〉で、P. 26・27を活用する。 「ヘレンと共に」	<導入>でp4中山博道さんの言葉を読む。〈展開後段〉でp96・97「自分の夢や目標に向かって」を活用する。「カタツムリの歩みのように」「女性のための新しい学校をつくりたい」
5月	[自分らしく輝いて生きる] 3. 心の中の龍	自分の心に潜むよさと課題に気付き、自己統制を深め、自分らしく輝いて生きようとする態度を育てる。	1-(6)向上心、個性伸長		〈終末〉でP. 52を参照し、P. 53を〈事後指導〉に生かす。	
	[みんな同じ人間] 4. 愛の日記	だれに対しても差別や偏見をもつことなく、公正・公平に接しようとする態度を育てる。	4-(2)公正・公平、正義		「愛の日記」	
	[思いやりの心] 5. 台湾からの転入生 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">人</span>	相手の立場に立って考え、思いやりの心をもち温かく親切に接しようとする気持ちを育てる。	2-(2)思いやり・親切		〈展開後段〉でP. 62・64を生かす。 「最後のおくり物」	<終末>でp16「あたたかい心で」を読む。
	[だれもが大切な人ばかり] 6. わたしはひろがる	だれに対しても差別することや偏見をもつことなく、公正・公平に接しようとする心情を育てる。	4-(2)公正・公平、正義		〈終末〉で、P. 135を生かす。 「愛の日記」	
6月	[おたがいを大切にしながら] 7. 言葉のおくりもの <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">健人</span>	互いに信頼し、男女仲よく協力し助け合おうとする心情を深める。	2-(3)友情・信頼、助け合い	学級活動	〈終末〉で、P. 75を参照する。 「知らない間の出来事」	<終末>でp17「朋友を語らんか、応に切磋有るべし」を読む。
	[とうとい命] 8. 母とながめた一番星	生命の尊さを理解し、生命を大切に力強く生きようとする態度を育てる。	3-(1)生命尊重	保健	「その思いを受けついで」	
	[自然を壊してはならない] 9. もったいない <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">環</span>	人間も自然の中で生かされていることを考え、自分にできる範囲で自然環境をよりよくしようとする態度を育む。	3-(2)自然愛、環境保全	遠足	P. 111を〈事後指導〉に生かす。	
	[自然を大事にする] 10. チョモランマ清掃登山隊	自然の偉大さを理解し、自然との共存の在り方を積極的に考え、自分にできる範囲で自然環境をよくしようとする心育てる。	3-(2)自然愛、環境保全		P. 112を生かし、〈総合的な学習〉との関連を図る。	
7月	[きょう土を愛する心] 11. わたしの心のアルプス <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">環</span>	郷土のもつ美しさへの感謝を大切にし、郷土の美しさを再発見し郷土を愛する心情を育てる。	4-(7)郷土愛、愛国心		「人間をつくる道」	
	[地域の人々の思いに気づいて] 12. スクールゾーン <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">人</span>	日常生活が、たくさんの人々の思いによって支えられていることに気付き、その思いに応えようとする態度を養う。	2-(5)尊敬・感謝		「黄熱病とのたたかい」	
9月	[誰もが共有できる永遠の喜び] 13. ギブ・キッズ・ザ・ワールド	汗をかいて働くことの喜びをあらためて見つめ直し、公共のために役立つようとする心情を育てる。	4-(4)勤労、社会奉仕、公共心	ボランティア活動	P. 152を〈導入〉で参照する。 P. 154・155を〈終末〉に生かす。	
	[本当の美しさ] 14. 美しいお面	崇高なものを貴び、真に美しく清らかなものに心を向けていく態度を育てる。	3-(3)敬虔			
	[みんなの力で] 15. 森の絵	身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚し、協力して責任を果たすことの大切さを自覚させる。	4-(3)役割と責任の自覚	委員会活動	「小川笙船」	
	[せい実な心] 16. 手品師	常に、誠実で明るい心をもって行動しようとする心情を育てる。	1-(4)誠実・明朗		P. 38・39を〈導入〉で参照する。	<終末>p9「善を見れば則ち遷り、悪を見れば則ち改む」を紹介する。
10月	[かけがえのない命] 17. 命 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">人</span>	生命のかけがえのなさを知り、進んで自他の生命を大切にしようとする心情を育てる。	3-(1)生命尊重		P. 100～103を〈展開後段〉〈終末〉で生かす。 「その思いを受けついで」	
	[創造的に挑む] 18. 君の声が聞きたい <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">キ</span>	真理を求めて、工夫を凝らし、よりよい生活を築いていこうとする態度を育てる。	1-(5)創意・進取		P. 45を〈終末〉に生かす。	
	[心のあたたかさにふれて] 19. 思いもよらぬできごと	だれに対しても思いやりの心もち、相手の立場に立って親切にする。	2-(2)思いやり・親切	思いやり月間	「最後のおくり物」	<終末>でp16「あたたかい心で」を読む。
	[望ましい生活習慣を築ける人] 20. 「早起きは三文の徳」の意味は？ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">健食</span>	日々の生活を維持していくことの大切さに目を向け、望ましい生活習慣を積極的に築いていこうとする心情を養う。	1-(1)生活習慣、思慮・反省、節度・節制	早寝早起き朝ご飯	〈事後指導〉でP. 14～16を生かす。	<展開後段>でp95「決めた！自分の生活を・・・」を活用する。〈終末〉でp22「朝」を読む。

11月	[家族のきずな] 21. ○△□の中のわたし	家族間の信頼と強い絆に気付き、家族の幸せのために役立ちたいと思う心情を育てる。	4-(5)家族愛		P.158・159を、〈事後指導〉で生かす。	
	[つながり合う心と心] 22. あいさつって、すごか オ人	時と場を弁えた礼儀作法について理解を深め、相手の立場に立ち真心をもって接していこうとする態度を育てる。	2-(1)礼儀	江戸しぐさ 挨拶運動		
	[わが国の文化を愛する心] 23. もう一つの塔 国キ	我が国の文化と伝統の意義をとらえ、それを守り伝えることを通して、国を愛する心を育てる。	4-(7)郷土愛、愛国心			
	[広い心で相手のことを考えて] 24. 銀のろうそく立て	謙虚な心もち、広い心で自分と異なる意見や立場を大切にしようとする心情を育てる。	2-(4)寛容・謙虚		「ブランコ乗りとピエロ」	
12月	[自由ときりつある行動] 25. うばわれた自由	自由と規律ある行動の意義を理解し、自由を尊重し規律ある行動をしようとする態度を育てる。	1-(3)自由・責任	宿泊行事 社会科見学	「うばわれた自由」	<展開後段>でp98・99「自由と自分勝手は違う」を活用する。<終末>p26「義務心を持っていない自由は・」の意味を確かめる。
	[公共物を大切に] 26. まいごのカナリア号	社会生活をよりよくしようとする心の大切さを知り、法や決まりを守ろうとする。	4-(1)公德心、規則の尊重、権利・義務		「きまりは何のために」	
	[国きょうをこえて] 27. ペルーは泣いている 国	外国の人々や文化を大切にすることをもち、世界の人々と親善に努めようとする心情を育てる。	4-(8)国際理解・親善		「ペルーは泣いている」	
1月	[尊敬しあえる関係] 28. 美德を守る人 人	外国の人々や文化を理解し、日本人としての自覚をもって世界の人々と親善に努めようとする気持ちを育てる。	4-(8)国際理解・親善		<終末>でP.178を参照する。 「ペルーは泣いている」	
	[夢を近づける前向きな生き方] 29. その日まで、少しでも前向きに生きたい キ	計画的に努力目標を立てることの大切さに気付き、くじけずに希望をもって理想に向かって前進しようとする強い意志を育てる。	1-(2)希望、勇気、不撓不屈		<終末>でP.18を参照する。 「ヘレンと共に」	<導入>でp4 中山博道さんの言葉を読む。<展開後段>でp96・97「自分の夢や目標に向かって」を活用する。「カタツムリの歩みのように」「女性のための新しい学校をつくりたい」
	[よいところをのぼそう] 30. 日本の「まんがの神様」	自分の長所を知って、それを伸ばしていこうとする心情を育てる。	1-(6)向上心、個性伸長			
2月	[社会のためにできること] 31. 小さな手から 福オ	社会生活を支えるために、自分が役立っていこうとする心情を深める。	4-(4)勤労、社会奉仕、公共心	ボランティア活動		
	[相手の立場を考えて] 32. すれちがい	広い心で相手の立場を考え、自分と異なる意見も大切にしようとする気持ちを育てる。	2-(4)寛容・謙虚		<終末>で、P.80・81のメッセージを生かす。 「ブランコ乗りとピエロ」	
	[家族のぬくもり] 33. わが家の思い出 人	父母を敬愛し、自分の役割を自覚して、家族のために進んで役に立とうとする心情を育てる。	4-(5)家族愛			
3月	[母校を愛する心] 34. さざんかの花	生き方の土台づくりに影響をもつ母校の意義をとらえ、先生や学級の友達への敬愛の心を育てる。	4-(6)愛校心			
	[感謝の心] 35. おじいさんのあたたかな目 人	日ごろからお世話になっている人々に、感謝の気持ちをもつことのできるような心を育てる。	2-(5)尊敬・感謝		「黄熱病とのたたかい」	

月	【主題名】・資料名	ねらい	指導要領との関連	関連	『私たちの道徳』との関連 「資料名」	『心たくましく』との関連 「資料名」
4月	[自然を大切に] 1. 花かげの花守りたち 環	自然のすばらしさを知り、身の回りにある自然を大切にしようとする心情を養う。	3-(2)自然愛、環境保全			
	[よりよい学校に] 2. きえた紙くず	みんなで協力して、よりよい学校をつくっていかうとする心情を育てる。	4-(6)愛校心			
5月	[みんなに役立つ喜び] 3. 花色の風がふく学校 キ	委員会活動などに積極的にに関わり、自分の役割を自覚して集団の目標を達成する喜びを求める心情を養う。	4-(3)役割と責任の自覚	委員会活動 クラブ活動	〈導入〉でP.141を参照する。 「小川笙船」	
	[社会のためにつくす] 4. マザー・テレサ 福田	一人の活動が世界へ広がるすばらしさを知って、思いやりや、優しさ、愛の心を生かし、社会のために尽くそうとする気持ちを育てる。	4-(4)勤労、社会奉仕、公共心			
	[支え合って生きている] 5. 万兵衛の気持ち	人間の営みが人々の支え合いや助け合いによって成り立っていることに気付いて心から感謝し、それに応えようと努める心情を育てる。	2-(5)尊敬・感謝		P.90を〈終末〉で参照し、〈事後指導〉でP.91を生かす。	
	[生きているということ] 6. 命を見つめて 人	生命がかげがえのないものであることを知り、生きている幸せを感じて精一杯生きていかうとする態度を育てる。	3-(1)生命尊重		P.98のメッセージを〈導入〉で参照する。 「その思いを受けついで」	
6月	[夢や希望を抱く] 7. 世界に羽ばたく「航平ノート」	夢や希望をもち、その実現のためにくじけず歩んでいかうとする強靱な意志力を育てる。	1-(2)希望、勇気、不撓不屈		〈事前指導〉〈導入〉で、P.18, 21を生かす。	〈導入〉でp4中山博道さんの言葉を読む。〈展開後段〉でp96・97「自分の夢や目標に向かって」を活用する。「カタツムリの歩みのように「女性のための新しい学校をつくりたい」
	[精いっぱい生きる] 8. 市民に愛される動物園をめざして 吉	生命の尊さを考え、たとえどんな苦難に直面しても、生きることのすばらしさを胸に、強く生き抜こうとする態度を養う。	1-(2)希望、勇気、不撓不屈		〈事後指導〉でP.26・27を読んで考えさせる。 「ヘレンと共に」	〈導入〉でp4中山博道さんの言葉を読む。〈展開後段〉でp96・97「自分の夢や目標に向かって」を活用する。「カタツムリの歩みのように「女性のための新しい学校をつくりたい」
	[じゅうんなな発想でものごとを考える] 9. ミッキーマウスの誕生	自己をより創造的に発展させ、新しく進歩したものを積極的に取り入れ、創造し、工夫する態度を育てる。	1-(5)創意・進取		「天からの手紙」	
	[自己の可能性を広げる心のもち方] 10. 自ら可能性を捨てない	自分の言動を振り返り、感情を上手にコントロールしながら、度を越さないようにつつしんで行動しようという態度を育てる。	1-(1)生活習慣、思慮・反省、節度・節制		P.14～16を〈事後指導〉に生かす。	〈展開後段〉でp95「決めた！自分の生活を・・・」を活用する。〈終末〉でp22「朝」を読む
	[あなたの立場とわたしの気持ち] 11. お別れ会	自分とは異なる立場の意見にも謙虚に耳を傾け、広い心でお互いを認めようとする心を培う。	2-(4)寛容・謙虚		「ブランコ乗りとピエロ」	
7月	[見えない規りつ] 12. 移動教室の夜	お互いの自由を大切にしながら、規律ある行動をとろうとする心情を育てる。	1-(3)自由・責任	本栖移動教室	「うばわれた自由」	〈展開後段〉でp98・99「自由と自分勝手は違う」を活用する。〈終末〉p26「義務心を持っていない自由は・」の意味を確かめる。
	[あなたの立場とわたしの気持ち] 11. お別れ会	自分とは異なる立場の意見にも謙虚に耳を傾け、広い心でお互いを認めようとする心を培う。	2-(4)寛容・謙虚		「ブランコ乗りとピエロ」	
9月	[じぶんの心にせい実] 13. のりづけされた詩	自分に誠実に、明るく生活しようとする気持ちを育てる。	1-(4)誠実・明朗			〈終末〉p9「善を見れば則ち遷り、悪を見れば則ち改む」を紹介する。
	[広い心で] 14. ひとふさのぶどう	相手の立場や気持ちを考え、広い心で人の過ちを許そうとする心情を育てる。	2-(4)寛容・謙虚			
	[みんなが気持ちよく生活するために] 15. だろだらけのスパイク 健	自他の権利を尊重しながら、義務を果たすことで望ましい社会生活を送ろうとする心情を養う。	4-(1)公德心、規則の尊重、権利・義務		〈導入〉でP.122「マナー」を参照する。	
	[日本人としての誇り] 16. 古きよき心	日本の古きよき心に誇りをもち、継承・発展させていかうとする。	4-(7)郷土愛、愛国心		〈終末〉でP.166～169を参照する。 「人間をつくる道」	
10月	[家族とともに] 17. 鈴虫が鳴いた	父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて、進んで役に立つことの大切さを自覚させる。	4-(5)家族愛			

	[くじけない心] 18. 橋をかける	キ	悲しみを乗り越えて、くじけずに希望と勇気をもって努力し、理想に向かって着実に前進していこうとする意思と実行力を育てる。	1-(2)希望、勇気、不撓不屈		〈事後指導〉で、P. 176・177 を利用する。	〈導入〉で p4 中山博道さんの言葉を読む。〈展開後段〉で p96・97 「自分の夢や目標に向かって」を活用する。「カタツムリの歩みのように」「女性のための新しい学校をつくりたい」
	[にくしみをこえた美しい心] 19. 青の洞門		美しいものや崇高なものを尊び、清らかな心をもとうとする心情を養う。	3-(3)敬虔		〈事前指導〉で P. 114 を参照し、〈展開後段〉で P. 117 を生かす。	
	[友達だからこそ] 20. 陽子とひとみ	人	友達同士の相互の信頼のもと、互いに磨きあい、高め合うような真の友情を認識し、それを大切に育んでいこうとする気持ちを養う。	2-(3)友情・信頼、助け合い		「知らない間のでき事」	〈終末〉で p17 「朋友を語らんか、応に切磋有るべし」を読む。
11月	[国を愛する心] 21. 勝 海舟		わが国を救い、文化・伝統を守った先人の努力を知り、国を愛する心をもつ。	4-(7)郷土愛、愛国心	社会科	「人間をつくる道」	
	[かけがえのない家族] 22. はじめてのアンカー		家族みんなを大切に思い、家族の一員として協力し、明るい家庭を築いていこうとする心情を育てる。	4-(5)家族愛			
	[人との交流と責任] 23. 有線電話から携帯電話へ		便利な道具を利用する自由を大切にする一方、その目的に合った責任を果たそうとする態度を養う。	1-(3)自由・責任		〈終末〉で P. 33 を参照する。	〈展開後段〉で p98・99 「自由と自分勝手は違う」を活用する。〈終末〉p26 「義務心を持っていない自由は・」の意味を確かめる。
	[困っている人を助けたい] 24. 心の宝物	聖人	だれに対しても思いやりの心を持ち、人の立場に立って考え親切にしようとする心を育てる。	2-(2)思いやり・親切	思いやり月間	〈導入〉および〈終末〉に P. 62 を、また〈事後指導〉で P. 60～65 を生かす。 「最後のおくり物」	〈終末〉で p16 「あたたかい心で」を読む。
12月	[強い心をもって] 25. みんなの人権	団人	だれに対しても差別や偏見をもつことなく公正、公平の大切さを自覚し、社会正義の実現に努めようとする気持ちを育てる。	4-(2)公正・公平、正義		〈導入〉で P. 132, 134 を参照する。 〈終末〉で P. 135 のメッセージを読む。 「愛の日記」	
	[じぶんのよさを生かして] 26. 天女、再び宇宙へ	キ	自分のよさに気づき、それを伸ばし生かそうとする態度を育てる。	1-(6)向上心、個性伸長			
	[ものを大切に] 27. 食べ残されたえびになみだ		物を大切にし、節度を守り、節制に心がける態度を育てる。	1-(1)生活習慣、思慮・反省、節度・節制	食育		
1月	[差別を許さない] 28. どれい解放の父・リンカーン		だれに対しても、偏見をもつことや差別をすることなく、公正、公平にし、正義の実現に努めようとする心情を育てる。	4-(2)公正・公平、正義		「愛の日記」	
	[国を超えた文化交流] 29. ホワイトハウスにできた柔道場	外国	我が国の伝統や文化に対する誇りを胸に、国際理解・親善に努めていこうとする態度を育てる。	4-(8)国際理解、親善	外国語活動	〈導入〉で P. 176・177 を参照する。 「ペルーは泣いている」	
	[世界の中の日本] 30. 世界がもし 100 人の村だったら	外国人	世界の中での日本と日本人の置かれている立場を知り、世界の人々や文化と積極的に関わろうという意欲を育てる。	4-(8)国際理解、親善		「ペルーは泣いている」	
2月	[あいさつする心] 31. エレベーターとわたし	外国人	礼儀の大切さを自覚し、時と場に応じて心のこもった接し方ができるようにする。	2-(1)礼儀	江戸しぐさ		
	[人の真心] 32. 雪のぼうし		思いやりの心を持ち、よく考え、相手の立場に立って接しようとする心情を育てる。	2-(2)思いやり・親切		「最後のおくり物」	〈終末〉で p16 「あたたかい心で」を読む。
	[命の尊さ] 33. ラッシュアワーの惨劇		かけがえのない自他の生命を尊重しようとする心情を深める。	3-(1)生命尊重		〈終末〉で P. 98, 108・109 のメッセージを読み、余韻をもって終わる。 「その思いを受けついで」	
3月	[みんなのために働く力] 34. この思いをフェルトペンにたくして	キ	大きな苦難の中でも公共のために働くことに使命感と喜びを見出し、全力を尽くそうとする心構えを育てる。	4-(4)勤労、社会奉仕、公共心	ボランティア活動	〈事後指導〉で、P. 152～155 を生かす。	
	[じぶんの中の宝物] 35. 人間はすばらしい		自分には自分らしいすばらしい力があることに気づき、その力を伸ばそうとする心情を育てる。	1-(6)向上心、個性伸長	卒業式	〈終末〉〈事後指導〉で、P. 52・53 を活用する。	